

(3) 組織運営委員会

(総括)

委員長 上原伊三男

組織運営委員会は、「山梨ネットワーク部会」、「運営部会」の2部会構成として事業運営を図りました。

山梨経済同友会はこれまで長年取り組んで来た「どうする！山梨」の主テーマ「人口減少で未来山梨はどうか？」＝地域経済が弱体化している山梨の「将来に対する危機感」に対して、地域総合力や民の知見、スピードが問われる中で、他団体との連携や成果の重要なことを痛感し、会員とともに、「目に見える形」での委員会活動を目指して、同友会内の組織運営はもちろん、組織を超えた各団体との連携も視野に入れた活動を行って来ました。

「山梨ネットワーク部会」では、昨年20周年記念事業としてホームページの全面リニューアルを5年10か月ぶりに行い、爾来同友会全体の情報発信強化を目指した活動を行いました。

活動には、会員情報の伝達はもちろん、会員や県民に対する「山梨県の良さの発信」や「ご意見投稿による情報集約」など、HPを上手く使い、山梨県における経済同友会ならではの存在価値の向上も図っていききたいと思う。企画している「やまなしクリップ」の新たな展開にも会員のご協力を引き続きお願いしたい。

「運営部会」は、「首長、経済団体や他団体、マスコミ等との関係性の継続・深化を図ること、各種会議や連携事業・イベントなどを通じ、会員交流に関して円滑な運営を行うこと」を役目として総合的活動を行い、組織の活性化に関し様々な事業の企画・実施に携わってきました。

今年は新たに、山梨県内の大学で学ぶ若い人達を育てる勉強会「つばさを広げる会」を立ち上げ、大学との連携のもと、必ずや優れた山梨の若者経営者や経済人を育てていくことを目指します。昨年の「青雲の志部会」で得た高評価をもとに、我々ならではの事業として、知恵を出しながら成功させていきたい。

今後も山梨経済同友会の存在意義をアピールできるよう、引き続き汗をかいていきたいと思います。

以下、各部会長による報告を致します。

以上

① 山梨ネットワーク部会活動報告

部会長 齊藤基樹
副部会長 清水栄一

当部会のホームページは、昨年2017年12月、山梨経済同友会創立20周年記念事業として全面リニューアル（平成24年(2012年)2月以来の改編）を行い、新たに会員参加できるコンテンツ等を導入、システムの改良も行って、スマホからの閲覧も可能としました。以降、同友会全体に関わる各種情報を集めながら、タイムリーに発信していく事を基本に活動してきています。

ホームページからは、幹事会議事録や各部会活動の報告・広告といった情報を即時、掲載しています。また、新たに埋め込んだフェイスブックは、様々な情報、四季の移ろいや変化を感じさせる県内様々な取組や行事・イベント情報などもシェアしています。

部会の今期の活動として、「やまなしクリップ」のリリースに取り組んでいます。トップページからいろんな方に見ていただいて山梨の良さ発見につなげていくコンセプトで、会員の皆様からのお勧め観光情報などを加えながら充実させ、同友会のPRや山梨ブランドの発信力強化に役立てていきたいと思ひます。

具体的には、同友会メンバーが紹介する山梨の良いところ、素敵なお店、美味しいところ（おすすめ情報）を会員推薦の形で掲載し、さらにはコンテスト、ランキング発表といった情報発信の形が出来ればと考えています。

4/9部会を開きました。先日の交流会（4/4）で紹介された皆様の情報に部会の推薦情報を加えて、「会員が勧める山梨の名店」という形で5/24ホームページにアップしました。県外から来て体験してほしい、味わってほしいを主眼にしながら、地元の新たな発見を全員で共有し、さらに充実した形で発信していきたいと思ひます。

企画している「やまなしクリップ」として完成させるには、このほか、観光に関する情報や、まだまだ会員皆様からの様々な情報をもっと頂きたいと思ひます。

皆様には、写真あるいは動画付きの「会員の勧める山梨のいいところ」を、ぜひ沢山寄せていただきたく思ひます。

また、部会では新たに、全体委員会としての講習会（5G、WiFiの活用）の企画も立てています。ご理解いただき、ご協力をお願いします。

部会では、来期に向けて、更に一層具体化・推進していく所存です。
1年間お世話になりました諸兄に心より感謝申し上げます。

以上



(やまなしクリップ導入予定ページ)

② 運営部会活動報告

部会長 齊藤勇介
副部会長 伴野公亮
副部会長 長谷部条

当部会は、首長、経済団体や他団体、マスコミ等との関係性の継続・深化を図っていく。各種会議や連携事業・イベントなどを通じ、会員交流に関して円滑な運営を行い、また会員の拡大を行う。

◇活動報告

① 会員親睦「第四回親睦ゴルフ大会」

大会実施日 平成30年10月6日(土) 曇りのち晴れ
大会会場 甲斐ヒルズカントリー倶楽部
参加者 14名(4組)

② 第21回「通常総会」

日時 平成30年10月24日(水) 午後5時
場所 古名屋ホテル
<第1部> 総会 (5時~5時40分)
<第2部> パネルディスカッション (6時~7時10分)
テーマ「これからの山梨」~山梨県経済・産業を展望する
パネラー 金丸康信氏 (甲府商工会議所会頭)
丸茂紀彦氏 (山梨県経営者協会会長)
堀内光一郎氏 (富士吉田商工会議所会頭)
高野孫左エ門氏 (山梨経済同友会代表幹事)
司会 入倉 要氏 (山梨経済同友会代表幹事)

③ 新年祝賀合同互礼会(県経済3団体による恒例の互礼会)

日時 平成31年1月7日(月) 5:00~
場所 甲府富士屋ホテル1階昇仙閣
出席者 520名

④ お花見交流会(会員親睦会)

日時 平成31年4月4日(木) 11:45~
場所 サドヤ レストランリアル・ドール
参加者 38名

⑤ 第32回全国経済同友会セミナー(新潟)

日時 平成31年4月11日(木)~12日(金)
場所 新潟市(朱鷺メッセ、新潟コンベンションセンター)
総合テーマ 「新時代へのイノベーション」 ~ポスト平成の成長戦略を描く~
基調講演 落合陽一氏 「新元号を迎える多様性社会へ」
特別講演 宮田亮平氏 「ときめきのとき」
分科会 5名参加

⑥ 『つばさを広げる会』~イノベーションを起こす若い力の創造~

県内5大学との連携調印式・記者発表
日時 令和1年7月19日(金) 5時~
場所 古名屋ホテル ルンブラン

◇活動方針等

10/6「会員懇親ゴルフコンペ」を開催した。秋の気候を感じる中で清々しい自然を満喫し懇親を深めることが出来た。

4/4の交流会では、美味しい食を頂きながら、”山梨の名店“について会員よりジャンル別の素晴らしい食事処・お勧め情報が沢山寄せられ、「ネットワーク部会」の進めている情報発信のページに寄与する、大変盛り上がりを見せた懇親会であった。

7/19、山梨大学、山梨県立大学、都留文科大学、山梨学院大学、山梨英和大学の5大学と山梨経済同友会が産学連携協定を結び、山梨県内の大学で学ぶ若い人達を育てる勉強会（つばさを広げる会）を、年3~4回開催していくという連携内容で調印式および記者発表を行った。人材不足が懸念されるビジネス経営が尚以て続いていることから、我々経営者（大学も含む）が知恵を出しながら優秀な若者を育てる方針である。前年の「青雲の志起業塾」のように、連携による事業の実績作りを成功させていきたいと考える。ご理解ご協力を願いたい。

こうした事業に加え、「全国経済同友会セミナー」では全国の会員との親睦や交流の場を設けた。今後も、会員相互の啓発と親睦を図りつつ、同時に会員同士の絆を深めていきたい。

これらの事業を継続・発展することにより、今後も経済人の声山梨の各方面に伝わり、会員による同友会活動が理解され、強く活力ある山梨地域でありたいと願う。

今期の会員増強は目標10名のところ4名の会員加入に止まった。メンバーを増やしながら、委員会としても来期以降の活性化に向けて積極的に運営していきたいと思う。これまでの運営に当たってのご協力に感謝したい。

来期は会員増強目標を10名に致したいのでよろしく願います。

以上



(30. 10. 24 パネルディスカッション)




(31. 1. 7 新年祝賀合同互礼会)



(31. 4. 4 お花見交流会)



(1. 7. 9 県内5大学との連携協定)



未来へ**走れ**

イノベーションを
起こす
若い力の**創造**

つばきを広げる会(勉強会)

第1回目
(全4回)

11月7日(木) 18:30～20:00(受付18:00～)

会場: ヘルクラシック甲府 3F 参加無料/予約制(定員100名)

講師

シミックホールディングス株式会社
代表取締役CEO

中村 和男氏(甲府市出身)

申込方法

主催大学(下記参照)で参加ご希望の方は、各大学窓口を通じてお申し込み下さい。
主催大学以外の参加ご希望の方はホームページからメール、又はチラシ(FAX)にてお申し込み下さい。



URL <https://www.yamanashi-doyukai.gr.jp/>

FAX. 055-221-0304

[事務局] 山梨経済同友会事務局

主催 山梨経済同友会 山梨大学 山梨県立大学 都留文科大学 山梨学院大学 山梨英和大学

つばさを広げる会

次世代を担う若手育成のための勉強会

参加無料

要予約

「つばさを広げる会」とは？

山梨県内で学ぶ大学生を対象とした『つばさを広げる会』は、これからの変革の時代に、柔軟性と情報力を発揮し、新しいことに挑戦する「チャレンジスピリッツ」と、ものごとをやり抜く「たくましい人間力」を兼ね備えた若い人材を育てるために、時代の最先端で活躍する一流の経営者やクリエイター等の生の声を聞く機会を提供し、次代を担う若手育成につなげることを目的とした勉強会（全4回を予定）です。

第1回目は、甲府市出身で日本初のCRO（医薬品開発支援事業）を開始したシミック株式会社（現シミックHD）代表取締役CEOの中村和男氏より学生の皆さんへ向けた講演会を行います。「一流の成功者の話を聞いてみたい」そんな意欲をお持ちの方の参加エントリーをお待ちしています。

日時

2019年11月7日(木)
18:30～20:30(18:00受付開始)

定員

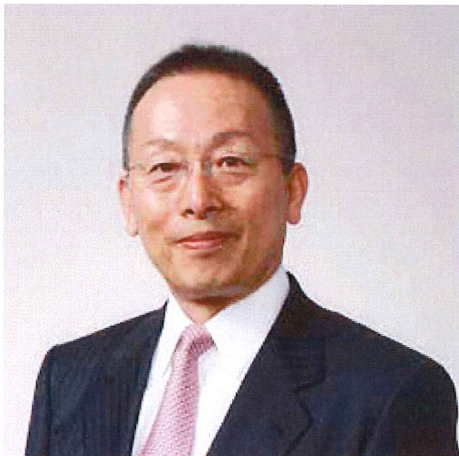
先着順 100名

場所

ベルクラシック甲府3F（甲府市丸の内1-1-17）

JR中央線甲府駅北口より徒歩3分

講師紹介 ～ 地元出身のトップランナー ～



シミックホールディングス株式会社

代表取締役CEO **中村 和男氏**（甲府市出身 / 首都圏甲府会会長）

1969年京都大学薬学部卒業後、三共株式会社（現第一三共株式会社）に入社。世界的に使用されている医薬品プラバスタチン（商品名：メパロチン）の臨床開発プロジェクトリーダーなどを務め、1992年シミック（株）（現シミックホールディングス（株））の社長に就任し、日本初のCRO・SMOを立ち上げる。

近年では、臨床試験、創薬、科学技術振興などに関わる多数の国家プロジェクトに委員として参画しているほか、京都大学大学院総合生存学館特任教授、山梨大学客員教授、山梨県立大学アドバイザーボード委員も務める。

また、80年代アメリカの代表的芸術家であるキース・ヘリングの世界有数のコレクターで、2007年には山梨県北杜市にキースのコレクションのみを展示する、世界で初めてのプライベート美術館を開館、館長も務める。

■ 参加申込

主催大学（表面を参照）で参加ご希望の方は、各大学窓口を通じてお申し込み下さい。

主催大学以外の参加ご希望の方は、ホームページからメール又は下記を記入の上 FAX にてお申し込み下さい。

FAX 055-221-0304（枠内記載の上お送りください）

お申込み先：山梨経済同友会事務局

応募締切 10月31日(木) ※定員100名先着順

申込要項	氏名	年齢	職業
	住所	電話	
	E-mail		